

Let's のぼせもん



発行所：〒840-0801
佐賀市駅前中央 1-8-32
iスクエアビル3F市民活動プラザ
発行所：佐賀市民活動センター指定管理者
特定非営利活動法人
さが市民活動サポートセンター
TEL：0952(40)2002
FAX：0952(40)2011
e-mail:s-plaza@isquaresaga.jp
hp：http://www.isquaresaga.jp/

私がつなげるだいじな場所で・・・わたしも、あなたも、いっしょに

あした天気になぁ〜れ

みらいのピカソ(のぼせもん)をさがせ

日時：平成20年8月26日(火)
〜9月9日(火)
9時〜22時

さがのピカソ

場所：さが市民活動センター3F市民活動プラザ(佐賀駅前中央1-8-32)
電話：0952-40-2002
担当：水崎 水不明の日は利用登録センターまで

六月末市民活動プラザが開催した「あした天気になぁ〜れ親
父子交流会」子どもたちが持ち寄った「ぬり絵」を市民
活動プラザに掲示します。色鉛筆、クレヨン、マジックなどで
枠からはみ出し元気いっぱい描いてくれたり、自分の名前にも
色を使ってくれた作品もあります。「私の、僕の好きな絵に」コマン
トを書いて皆で佐賀のピカソを探して応援しましょう!夏休み
の宿題を終わらせて「プラザ」遊びに来てね!

筆「知己」

プラザの 親爺

七月は三組の自治体とNPO
の方々、市民活動プ
ラザの視察に見えまし
た。施設
をご案内し、活動状況の説明の
後、意見交換の場面で必ず話題
に上がるのが「協働」です。財政
事情が厳しい昨今、民間の知恵
と活力を導入して難局を乗り切
りたいとの思いが特に行政側から伝わってき
ます。皆さんから「佐賀は協働先進県ですか
ら」と言われますが、果たしそうでしょうか。
「提案型公共サービス改善制度」「協働
化テスト」三年目を迎える県も「協働の指針」
づくりが始まった佐賀市でも「本格稼働」は
これからです。そこで、これまで県が制度運
営していた「協働化テスト」について、私た
ち中間支援組織は「協働化テスト」を考へる会
(佐賀県内12中間支援組織の有志が集まる
会)として、県と協定を結び推進を図ること
にしました。「協働」の実現と推進にはお互
いの信頼関係が最も重要です。私たちが中間支
援組織やCSOにも、しっかりと自立した組織
であり、活動体であることが求められていま
す。

筆「プラザの親爺」



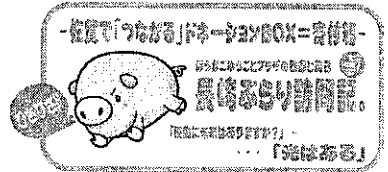
カラーでお見せすることができなくてごめんね...! スクエア(市民活動プラザ)にきてね〜。

ブログに興味をお持ちの方(CSO)は⇒<http://saga-csoblog.org>までアクセスを!! CSO ブログ
でブログをはじめたい「私発(わたしはつ)」のCSOの方は下記メールアドレスへご連絡下さい。
e-mail saga-csoblog@support-cen.net (特定非営利活動法人さが市民活動サポートセンターまで)

「ひと」が動けば「まち」が息づく。

プラザINFORMATION...①8月24日(日) 9:00〜19:00「青年海外協力隊を知る一日」を開催します参加自由・予約不要・入場無料。(4階プラザの利用制限をさせていただきますので協力お願いします)
②市民活動プラザでは8月より利用登録センター・上調査をしております。利用登録センター、その後のピカソ調査にご協力をお願いします。

ちかっとINFORMATION...③第39回九州探査隊合同研究集会 佐賀県実行委員会 佐賀県立中央公民館 9月6日(土) 14:00〜15:45 場所 武雄市文化会館



セミナー参加ルポ

7月13日、長崎市で行われた「市民と行政の協働のまちづくり」市民協働フォーラムに「プラザの親爺」「知己」と「ぶらり」と出かけました。第1部は宮崎県NPO活動支援センター長・井上優さんの講演です。昨年10月、プラザ協働フォーラムのパネリストとして佐賀にきて下さった方です。市民協働について九州では佐賀県が先進県であること、しかしNPOはそこまで育っていないのではとお話しし、胸が痛みました。「協働に未来はあり

りますか？」の質問には「光はある」との答えでした。第2部は長崎大学経済学部准教授山田純哉さんのコーディネートで田上富久長崎市長と井上優さんのトークセッションです。田上市長は、1部の井上さんの講演を聞きながら、聞き入っていたっしやいました。まもなく長崎市民活動支援センターが設置され、公設公営での運営が始まる長崎市。行政と市民が一体となり市長のリーダーシップの元、協働を進めていくという長崎の勢いを感じるフォーラムでした。佐賀での懇親会ビンゴゲームで井上さん



が獲得した「ぶたちちゃん貯金箱(写真)」も登場しドネーションと称しみなさんの寄付をNPOに届ける企みもありました。横のおいしそうな鮎が心憎い仕掛

けです。私にとっぴりいろいろ整理することができた研修となりました。

なブラ話BLOG掲載コメントより抜粋：ほうかごゆうこ様、宮崎の「おいちゃん」(宮崎県キッ子の「のぼせもん」井上優さん)です。この度はお忙しいのに長崎まで来ていただいてありがとうございます。長崎の協働はこれから出発という感じですが、隣県でもあり佐賀と長崎がネットワークできれば素晴らしいなと勝手に考えています。貯金箱は僕の講演ではどこでも登場しています。寄付という行為の宣伝に大きく働いてくれます。

「知りたい」「伝えたい」ことの作業効率をUPさせる秘訣(コツ)2週連続講座のお話をいただきました。人前で話すことが本当に苦手な「たまご」は資料を盛りだくさんで用意、人前で話すのが苦手だから「その」段

メタボ「たまご」のスリム化宣言!

「知りたい」「伝えたい」ことの作業効率をUPさせる秘訣(コツ)2週連続講座のお話をいただきました。人前で話すことが本当に苦手な「たまご」は資料を盛りだくさんで用意、人前で話すのが苦手だから「その」段

「のぼせもん」とは「情報的」意味の高まり、周りが見えないほど夢中になる、熱中しやすい人のことを愛称を込めて「のぼせもん」と呼んでいます。市民活動スタッフ

①考えること②コミュニケーションを図ること③合意形成をすること...

NPOのヒント

との協働 in福岡県庁

多くの人を「まきこみ」「すすめていく」事の大事さ...

福岡県庁で行われたNPOとの協働のための行政職員研修会に参加しました。このところ市民活動プラザ運営で行き詰まる事が多く何かヒントを...と思いつけました。福岡県職員、市町職員、NPOのみならずととも学びました。講師はNPO法人シ

ズ市民活動を支える制度をつくる会事務局長の松原明さんです。講義は①考えること②コミュニケーションを図ること③合意形成をすることを大事にして、ワークショップを行いながら進められました。仕組みがもともと違う行政とNPO、この二つが協働するにはうまくいかない事の方が基本的には多いという認識に立って双方が互いに理解しあおうとする合わせをくり返しながら進めないと協働はけっしてうまくいきません。実際、協働をしている事例でも両者が疲れていくだけの協働が起こっています。「参加なくして 協働なし」といわれるほどいかに多くの人をまきこんで 進めていくかがだいじなポイントで、「まちがいなく暗中模索である」と講師が言い切る協働です。さて佐賀県では佐賀市ではどのようすすめていくのがよいのかずっと考え続けねばなりません。コミュニケーションを図りながら、合意形成をしていかなくはならないのです。

「ひと」が動けば「まち」が息づく。

編集：市民活動プラザ事務局「親爺」「ほうかごゆうこ」「たまご」「やまけん」「知己」
 DTP・デザイン：市民活動プラザスタッフ「たまご」
 のぼせもんキャラクター提供：kodomo2.0事務局 キャプテン「ダースペーダー」